

2026年6月18日

日立エナジー

本件はスイス・チューリッヒにおいて、  
6月17日に発表しました。

## 日立エナジー、北米における戦略的投資により変圧器市場での事業基盤を強化

変圧器用絶縁材・部品主要メーカーである Conduct の買収に向けた最終契約の締結を発表

日立エナジーは、カナダの Conduct Group の買収に関する最終契約を締結し、北米における変圧器用絶縁事業を大幅に拡大すると発表しました。この投資により、地域の変圧器サプライチェーンにおける重要なボトルネックを解消し、現地の絶縁材供給能力の拡充とサプライチェーンのレジリエンスの強化を実現します。これにより不可欠な送配電インフラの迅速な提供を後押しします。

Conduct の買収は、通常のクロージング条件の充足を前提として、2026年度第2四半期の完了を見込んでいます。

Conduct は、カナダ・オンタリオ州に本社を置き、変圧器用絶縁キットおよび部品の主要メーカーとして、米国およびカナダ全域の OEM(相手先ブランド製造業者)や保守・補修事業者に製品を提供しています。また、1982年の設立以来、20年以上にわたり日立エナジーに高品質な変圧器用絶縁ソリューションを供給してきました。同社の事業と300名以上の従業員を統合することにより、電力需要のかつてない増加に対応するために必要な変圧器の主要部品の供給能力を拡大していきます。

日立エナジーの変圧器ビジネスユニット CEO であるブルーノ・メレスは、「今回の北米における戦略的拡張により、日立エナジーは変圧器用絶縁分野でのリーダーシップをさらに強化しています。Conduct Group の買収により、地域における対応力を拡充し、絶縁材および絶縁キットのサプライチェーンを強化するとともに、地域全体で高まる電化需要を支えています。」と述べています。

日立エナジーは100年以上にわたり、世界中の電力および配電用変圧器の OEM や販売会社に対して、変圧器用絶縁材および部品の信頼できるサプライヤーとしてサービスを提供してきました。変圧器およびブッシング、タップ切替器、絶縁材料、付属品といった構成部品は電力インフラにおいて重要な役割を果たし、電力ネットワークの安全で信頼性の高い運用を支えています。

## 日立エナジーについて

日立エナジーは、現在そして今後 25 年間のエネルギー需要に応えるべく、電力の時代を支え、次の未来を切り拓くグローバルリーダーです。日立グループのエネルギー事業部門として、先進的かつミッションクリティカルな技術で、30 億人以上の人々の生活を支えています。当社は、100 年以上にわたるイノベーションを通じて、エネルギー分野の喫緊の課題に取り組んでいます。それは、現在、そして次世代のために、豊富で安全、経済的かつ持続可能な電力を確保するため、世界のエネルギーシステムの進化を推進することです。世界 140 カ国以上での豊富な導入実績を有し、電力、産業、データセンター、交通の各産業分野のお客さまと長期的なパートナーシップを築いています。スイスに本社を置き、60 カ国で 56,000 人以上の従業員を擁し、約 2 兆 4,000 億円の事業規模を有しています。

## 日立エナジー関連リンク

<https://www.hitachienergy.com/jp/ja>

<https://www.linkedin.com/company/hitachienergy>

<https://x.com/HitachiEnergy>

## 日立製作所について

日立は、IT、OT(制御・運用技術)、プロダクトを活用した社会イノベーション事業(SIB)を通じて、社会インフラをデジタルで革新し続けるグローバルリーダーをめざし、環境・幸福・経済成長が調和するハーモナイズドソサエティの実現に貢献します。デジタルシステム&サービス、エナジー、モビリティ、コネクティブインダストリーの 4 セクターに加え、新たな成長事業を創出する戦略 SIB ビジネスユニットの事業体制でグローバルに事業を展開し、Lumada をコアとしてデータから価値を創出することで、お客さまと社会の課題を解決します。2025 年度(2026 年 3 月期)売上収益は 10 兆 5,867 億円、2026 年 3 月末時点で連結子会社は 606 社、全世界で約 29 万人の従業員を擁しています。詳しくは、[www.hitachi.com/ja-jp/](http://www.hitachi.com/ja-jp/)をご覧ください。